

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		学校園経営・研修支援				所管	教育委員会 教育支援館		
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	195	計画事業名	幼児教育共通カリキュラムの推進			
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-2. 次の世代の育成					事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (2)子どもが、自らたくましく生きられる教育の推進					[事業開始] 昭和30年度		
		[施策] ①個性を生かす学校教育の充実 [68]					[終了予定] - 年度		
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区生涯学習センター条例、東京都台東区立教育支援館処務規則					
	事業対象	直接の対象: 区立幼稚園及び小・中学校教職員、保育園及びこども園保育士、一般区民 最終的な対象: 幼児・児童・生徒							
	事業目的	区立幼稚園・保育園・こども園、小・中学校に対する研修や専門員の派遣、図書・視聴覚資料の提供等により、教育力・指導力の向上を図る。また、教員の授業力及び指導力向上に寄与する施設を運営するとともに、研修支援専門員を派遣し、学校支援を充実させる。							
事業内容	(1) 研修支援専門員 (ICTコンサルティングサービス・ちいさな芽実践推進訪問等) の派遣 (2) 幼児教育に関する研修の実施 (3) 学校教育専門員 (こころざし教育推進及び理科教育アドバイザー) の派遣 (4) こころざし教育の推進 (副読本の配付・活用) (5) 教育情報室 (教科書センター・視聴覚ライブラリー) の運営								
委託の有無	なし	委託内容							
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	こころざし副読本配布校数	校	26	26	26	26		
		幼児教育推進訪問校(園)数	校・園	33	32	33	33		
	成果指標	こころざし副読本配布数	冊	3,500	2,813	3,548	2,985		
		訪問実績	%	100.0	100.0	100.0	100.0		
	決算額 (単位: 千円)				(5,451)	(6,545)	(5,523)		
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト (人件費など)			(3,150)	(6,403)	(8,153)		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			(2,283)	(3,095)	(2,535)		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			(3,168)	(3,451)	(2,989)		
		総経費			(8,601)	(12,949)	(13,677)		
財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0			
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0			
	一般財源 (区負担額)			(8,601)	(12,949)	(13,677)			
前年度から改善した事項	前年度までの理科教育アドバイザー派遣・学校ICTコンサルティングサービスに、こころざし教育アドバイザーを加え、教育アドバイザー派遣事業として統一したことにより、学校園が活用しやすいよう改善した。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	教員研修及び講師派遣等による学校支援を行っており、教育力の向上を図るためにも本事業の必要性は高い。						
	効率性	3	教育支援館の調査研究機能や研修支援機能を有効に活用して、各種事業を展開した。						
	手段の適切性	3	本館所属の学校教育専門員及び研修支援専門員を学校園に派遣することにより、指導・助言を行った。専門員の学校教育に対する知識や技能・経験を活かした現在の方法は適切である。						
	目的達成度	4	幼児教育推進訪問を予定していた学校園をすべて訪問し、指導・助言を行うことができた。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		
幼児教育共通カリキュラム「ちいさな芽」実践推進訪問や検証委員会を実施し、カリキュラムの実践推進を図った。また、教育アドバイザーを派遣し、学校園経営の支援に努めた。						維持			